

まちのニュース カメラアイ ～地域のお届けします～

10/17
(土)



地元弁護士によるリアリティー劇場

公民館で、『ボクと鬼嫁、時々オトン オトンの財産を守れ!』と題した講演会が開催されました。

高齢者や障がい者の財産を守る『成年後見制度』をわかりやすく学べるように、弁護士・町職員・福祉施設職員による寸劇とパネルディスカッションがおこなわれ、寸劇では、認知症の父親からお金をだまし取る鬼嫁の手口が紹介されました。約80名の来場者は、専門家のわかりやすい話に真剣に聞き入っていました。



10/26
(月)

給食に地元の農産物を

北ひびき農業協同組合（西本護組合長）から、子どもたちに安心・安全な地元の食材を食べてほしいと、氷点の舞（ななつぼし）の新米や玉ねぎ、じゃがいも、カボチャなどが贈呈されました。

11月10日には小学校でふるさと給食会がおこなわれ、奥山町長も子どもたちと一緒に地元の味を堪能しました。



10/28
(水)

旭川和寒会

旭川花月会館でおこなわれた旭川和寒会の総会・交流会に、会と町側あわせて65名が出席。ふるさと和寒の話題が尽きない時間を過ごしました。

会では、和寒にゆかりのある新規会員を随時募集していますので、ご家族や知り合いの方が旭川周辺にお住まいでしたら、ぜひ入会していただけるようお声がけください。

10/15
(木)



四町高齢者大学交流研修会

公民館で、剣淵町・下川町・名寄市風連町・和寒町の高齢者大学生約150名による四町高齢者大学交流研修会がおこなわれました。

歓迎セレモニーは和寒町保育所の子どもたちによるダンスで、他町の皆さんを歓迎しました。

研修会では、和寒町人権擁護委員の荒瀬龍男さんと打田幸江さんによる人権紙芝居、各町のステージ発表、農想塾の横井義雄所長によるペポカボチャについての講演があり、学びと交流を深めていました。

（写真は全員でわっさむ音頭を踊っている様子）



10/17
(土)

英語で楽しくランタンづくり

公民館で「ジュニアイングリッシュ講座」の児童によるカボチャのランタンづくりがおこなわれました。

50人の子どもたちが15のグループに分かれて挑み、種取りや面の切り取りと慣れない作業に苦労していましたが、思い思いの作品が完成すると満面の笑みを浮かべていました。作品は公民館前に並べられ、訪れた人の目を楽しませていました。また、夜には明かりを灯し、幻想的な世界を醸し出していました。



10/20
(火)

和寒駅清掃ボランティア

楽縁くらぶ（今田八千代代表）の会員10名が、駅を気持ちよく利用してもらいたいと、ホームを渡る階段の清掃ボランティア活動をおこないました。

当日は肌寒い天候ながら、雑巾やほうきを手に、女性ならではのきめ細やかな掃除をしていました。

10/31
(土)



モニターツアーに札幌から40名

和寒町着地型観光推進協議会が旅行会社と企画したモニターツアーの参加者が、ハロウィンの日にカボチャ日本一の和寒町にやってきました。

ツアーは販売初日に売り切れる人気となり、ツアーの権利を手に入れた参加者は、ストライプペポの畑見学や玉入れ体験、農産物直売、カボチャのアレンジメントなど盛りだくさんの内容に大満足の様子でした。

10/30
(金)



5ヶ月間の体験を終えて

喫茶にれで農村生活体験事業激励・感謝の会がおこなわれました。実習生の大森(おおもり) 英恵(はなえ)さんが体験を終え、受け入れていただいた農家の方と5ヶ月間を振り返り、感動や笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

大森さんは引き続き本町に滞在し、今度は冬の寒さを体験していきます。

11/17
(火)



陸上自衛隊第2音楽隊コンサート

公民館で開催されたコンサートに、370名の観客が訪れました。和寒中学校音楽部の合唱によるオープニングから始まり、2部編成のコンサートでは、忌野清志郎さんの『デイ・ドリーム・ビリーバー』やサザンオールスターズメドレーなど、親しみやすい音楽で会場は大いに盛り上がりしました。

10/30
(金)



まちのしごとを1日体験

和寒中学校2年生が、町内各事業所で職場体験学習をおこないました。

生徒たちはホクレンショップや保育所、酒向自動車、役場、冬音などに数人ずつ分かれ、地元で働く人々と交流しながら仕事を学び、貴重な1日となりました。(写真はフタバ屋でペポのしずくを作っている様子)

リサイクルアイデア作品等 入賞作品決定

クリーンタウンわっさむでは、子どもたちにごみ減量やリサイクル、地球温暖化問題に関心を持ち、家族が一緒になって考えていただくことを目的に、リサイクルアイデア作品、ポスターを募集しました。

今回は、リサイクルアイデア作品44点、ポスター5点の力作が募り、審査の結果、次のとおり入選者が決定しました。

(敬省略)

学年	リサイクルアイデア作品		
	最優秀賞	優秀賞	努力賞
小1	永易 巧	笠嶋 光蓮	高橋 響
小2	伊藤 楽	塚崎 陽菜	梅本 仁
小3	笠嶋 蓮華	加清 璃音	荒木 麗仁
小4	目黒 大翔	福川 凌正	川西 永愛 佐々木 紅
小5	佐々木愛夢	安部 七海	精進 菜絆
小6	村岡 和雅	小林 哉太	松村あいカ



町民文化祭での作品展示

小学1年生の部で最優秀賞に輝いた「水で進む船」
(永易巧くん作)



ごみ減量化・リサイクル運動ポスター
地球温暖化防止ポスター

最優秀賞 東 陽乃(小1)、吉田 遼生(小3)
精進 菜絆(小5)、村岡 美也(中1)
優秀賞 藤原 美涼(小5)